

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		職員研修事業		課名	人事課	事業No.	36
主要区分		主	記号	会計	一般会計	事業区分	継続
戦略計画				開始	政策	実施区分	終了
分野別計画							
法令・例規等							
事業目的		対象	職員				
		意図	飯田市の職員として求められる知識や能力の養成				

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	平成30年度に新たに策定した飯田市人財育成基本方針に則り、目指す職場及び目指す職員像を実現するための職員研修を推進しました。 研修効果増大とコスト縮減を両立するための研修内容見直しとして、自治体法務研修の内製化、課長補佐研修の内容凝縮などを実施しました。 新規研修として、コンプライアンス推進、ワークライフバランス推進及びハラスメント防止に資するための研修を実施しました。		新規採用職員研修(自動車安全運転研修)	277				
		現任係長研修、課長補佐研修、人事評価者研修	650					
		新任課長、管理職研修	225					
		接遇研修	98					
		キャリアデザイン研修、女性キャリアデザイン研修	188					
		政策形成研修	531					
		ワークライフバランス研修、コンプライアンス研修	348					
		自主提案研修	186					
		中央省庁等長期派遣研修	9,048					
		その他の経費	462					

活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	参加職員数(新規採用職員)	人	300	450	300	437	300	376		
	参加職員数(階層別研修)	人	300	310	300	544	300	296		
	参加職員数(選択研修)	人	1,000	609	1,000	677	1,000	807		

1年度決算(千円)	予算額		12,763	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		12,013							
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	0							
一般財源		12,013								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	10	11	1	12,763	12,013	職員研修費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	新規採用職員をはじめとした職場の人材育成について、本人やプリセプター等の現場任せではなく「チーム」として課全体で行っていく意識の醸成をさらに推進させるとともに、より気持ちよく働ける職場の雰囲気づくりを推進していく必要があります。
上記の課題解決のための有効策	新型コロナウイルス感染症の対策を十分に講じつつ、必要な研修を適切に実施していく必要があります。特に、採用時期と新型コロナウイルス感染症拡大時期が重なった新規採用職員のフォローアップに努めます。
次年度に向けての取り組み	新規採用職員向け研修及び必要な階層別研修等について、新型コロナウイルス感染症の影響を十分に見据えた上で、適切に実施します。また、研修効果のコストパフォーマンス向上のため、不断の見直しを行います。